



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月6日

上場会社名 浜井産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6131 URL <http://www.hamai.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武藤 公明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当 (氏名) 山畑 喜義

TEL 03-3491-0131

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,725	26.2	167	97.6	162	95.2	161	144.5
2020年3月期第1四半期	1,367	0.9	84		83	707.1	66	825.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 178百万円 (225.4%) 2020年3月期第1四半期 54百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	47.04	
2020年3月期第1四半期	19.23	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	7,774	1,389	17.9
2020年3月期	8,251	1,211	14.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 1,389百万円 2020年3月期 1,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,800	3.1	135	21.4	115	15.6	100	11.0	29.06
通期	5,500	1.7	260	37.6	220	42.8	200	42.9	58.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	3,462,400 株	2020年3月期	3,462,400 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	20,697 株	2020年3月期	20,697 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	3,441,703 株	2020年3月期1Q	3,441,836 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、政府による緊急事態宣言が発出され、人の移動や企業の営業・生産活動が制限されたことにより、景気は極めて厳しい状況で推移し、今もなお、先行き不透明な状況が継続しております。

こうした状況の下、当社グループは引き続き、新規販売先の獲得や売価の見直し等の販売力の強化、及び工場の体質改善活動を含む原価低減諸施策の実施等による生産性の向上に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高は1,725百万円（前年同四半期比26.2%増）、営業利益は167百万円（前年同四半期比97.6%増）、経常利益は162百万円（前年同四半期比95.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は161百万円（前年同四半期比144.5%増）となりました。

なお、セグメント別では、当社グループは、1工場で作業機械の製造を行い、販売するという単一事業を展開しております。

そこで、セグメント別の「工作機械事業」としては、上記のとおりですが、以下「機種別」に市場動向、販売状況等を補足させていただきます。

① ラップ盤

デジタル家電向の設備投資は、国内外の半導体ウエーハや光学関連部品加工用の需要が堅調に推移し、中でも、直径300ミリ半導体ウエーハとガラスハードディスク基板の加工用設備の売上が寄与しました。

また、5G用基地局向のウエーハ加工用設備の販売も増加し、売上高は1,074百万円（前年同四半期比55.6%増）となりました。

② ホブ盤、フライス盤

ホブ盤では、国内の釣具関連向の需要と国内外の各種減速機向歯車加工用が堅調に推移しました。自動車関連部品加工用の需要が減速し、フライス盤においても国内外の需要が伸び悩んだものの、売上高は255百万円（前年同四半期比27.4%増）となりました。

③ 部品、歯車

半導体シリコンウエーハ加工用の消耗部品は堅調に推移したものの、ガラスハードディスク基板等の光学関連部品加工用の部品・消耗部品が減少し、売上高は395百万円（前年同四半期比16.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は4,806百万円で、前連結会計年度末に比べ483百万円減少しております。現金及び預金の減少447百万円が主な要因であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は2,967百万円で、前連結会計年度末に比べ6百万円増加しております。主な増加要因は、投資その他の資産の増加39百万円であり、主な減少要因は、有形固定資産の減少33百万円であります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は4,374百万円で、前連結会計年度末に比べ823百万円減少しております。支払手形及び買掛金の仕入債務の減少281百万円、前受金の減少205百万円、短期借入金の減少202百万円が主な要因であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は2,010百万円で、前連結会計年度末に比べ167百万円増加しております。長期借入金の増加139百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,389百万円で、前連結会計年度末に比べ178百万円増加しております。親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加161百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(2021年3月期)の業績見通しにつきましては、連結売上高5,500百万円、連結営業利益260百万円、連結経常利益220百万円、親会社株主に帰属する当期純利益200百万円を見込んでおり、2020年5月15日発表の連結業績予想に変更はありません。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響を慎重に見極め、適時開示が必要と判断された場合には、速やかに開示いたします。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,035,601	588,418
受取手形及び売掛金	1,487,867	2,050,258
商品及び製品	8,887	9,786
仕掛品	2,480,033	2,084,771
原材料	40,344	39,351
その他	237,648	34,184
流動資産合計	5,290,384	4,806,771
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	513,593	503,809
土地	1,407,357	1,407,357
その他(純額)	557,811	534,485
有形固定資産合計	2,478,761	2,445,652
無形固定資産		
その他	4,925	4,632
無形固定資産合計	4,925	4,632
投資その他の資産		
投資有価証券	277,304	317,077
その他	215,383	215,376
貸倒引当金	△14,958	△14,958
投資その他の資産合計	477,729	517,496
固定資産合計	2,961,416	2,967,781
資産合計	8,251,800	7,774,553
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,788,745	1,507,179
短期借入金	1,847,379	1,644,921
1年内返済予定の長期借入金	138,815	167,382
未払法人税等	69,166	406
製品保証引当金	61,990	63,543
前受金	952,219	747,055
その他	340,027	243,866
流動負債合計	5,198,345	4,374,355
固定負債		
長期借入金	1,488,489	1,628,051
繰延税金負債	63,238	84,452
退職給付に係る負債	255,407	262,421
資産除去債務	33,514	33,623
その他	1,710	1,710
固定負債合計	1,842,359	2,010,258
負債合計	7,040,705	6,384,613

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,213,186	2,213,186
資本剰余金	165,635	165,635
利益剰余金	△1,281,003	△1,119,108
自己株式	△30,350	△30,350
株主資本合計	1,067,468	1,229,363
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	142,953	161,292
為替換算調整勘定	673	△716
その他の包括利益累計額合計	143,627	160,576
純資産合計	1,211,095	1,389,939
負債純資産合計	8,251,800	7,774,553

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	1,367,391	1,725,466
売上原価	1,088,868	1,400,201
売上総利益	278,523	325,264
販売費及び一般管理費		
販売手数料	5,303	5,064
荷造運搬費	21,563	19,270
役員報酬	23,600	24,273
従業員給料	40,071	40,719
従業員賞与	8,911	9,377
退職給付費用	2,720	2,906
その他	91,470	55,925
販売費及び一般管理費合計	193,639	157,536
営業利益	84,883	167,727
営業外収益		
受取利息	71	39
受取配当金	4,504	5,022
不動産賃貸料	1,065	795
物品売却益	1,087	322
受取保険金	3,615	—
その他	2,977	711
営業外収益合計	13,320	6,890
営業外費用		
支払利息	8,771	10,627
支払手数料	2,326	1,116
為替差損	3,032	61
その他	963	612
営業外費用合計	15,093	12,417
経常利益	83,110	162,200
税金等調整前四半期純利益	83,110	162,200
法人税、住民税及び事業税	17,087	406
法人税等調整額	△179	△101
法人税等合計	16,907	305
四半期純利益	66,202	161,895
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	66,202	161,895

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	66,202	161,895
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,779	18,339
為替換算調整勘定	1,538	△1,390
その他の包括利益合計	△11,240	16,948
四半期包括利益	54,962	178,844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54,962	178,844
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(資本金の額の減少及び剰余金の処分)

当社は、2020年6月26日開催の第94回定時株主総会において、資本金の額の減少及び剰余金の処分についての決議を受け、2020年7月31日付でその効力が発生しております。

1 資本金の額の減少及び剰余金の処分の目的

当社は、現在生じている繰越利益剰余金の欠損額を填補し財務体質の健全化をはかるとともに、今後の資本政策の柔軟性及び機動性を確保すること等を目的として、会社法第447条第1項の規定に基づく資本金の額の減少及び会社法第452条の規定に基づく剰余金の処分を行うことといたしました。

2 効力発生日時点の資本金の額の減少の内容

(1) 減少する資本金の額

資本金の額 2,213,186,000 円のうち 2,113,186,000 円減少して、100,000,000 円といたします。

(2) 資本金の額の減少の方法

発行済株式総数の変更は行わず、資本金の額のみを減少し、減少する資本金の額の全額をその他資本剰余金に振り替えることといたします。

3 剰余金の処分の内容

上記の資本金の額の減少の効力発生を条件に、資本金より振り替えたその他資本剰余金の額のうち、1,349,891,663 円を繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損の填補に充当いたします。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 1,349,891,663 円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 1,349,891,663 円

4 日程

(1) 取締役会決議日	2020年5月15日
(2) 株主総会決議日	2020年6月26日
(3) 債権者異議申述公告日	2020年6月29日
(4) 債権者異議申述最終日	2020年7月30日
(5) 効力発生日	2020年7月31日